

バス停の安全性確保対策の進捗状況について（令和4年3月31日現在）

静岡県バス停留所安全性確保合同検討会

◆安全性確保が必要なバス停留所数 ※各バス停の進捗状況は別表のとおりです。

令和2年12月25日公表時 A：178 B：496 C：209 計：883

令和4年 3月31日時点 A：143 B：398 C：156 計：697

改善数 A：35 B：98 C：53 計：186

◆A、B、Cのランク分けについて

【Aランク】

- 過去3年以内に停車したバスが要因となる人身事故が発生しているバス停留所
- バスがバス停留所に停車した際に横断歩道にその車体がかかるバス停留所

【Bランク】

- Aランク以外で、バスがバス停留所に停車した際に横断歩道の前後5mの範囲にその車体がかかるバス停留所
- Aランク以外で、バスがバス停留所に停車した際に交差点にその車体がかかるバス停留所

【Cランク】

- A又はBランク以外で、バスがバス停留所に停車した際に交差点の前後5mの範囲にその車体がかかるバス停留所
- A又はBランク以外で、地域住民等の意見や各都道府県の実情に応じて抽出したバス停留所

◆取り組み状況

- ・注意喚起を促すためバス車内等へのポスターの掲示や車内アナウンスをおこなっています。
- ・バス事業者、自治体、警察、道路管理者と安全対策の検討を進めています。

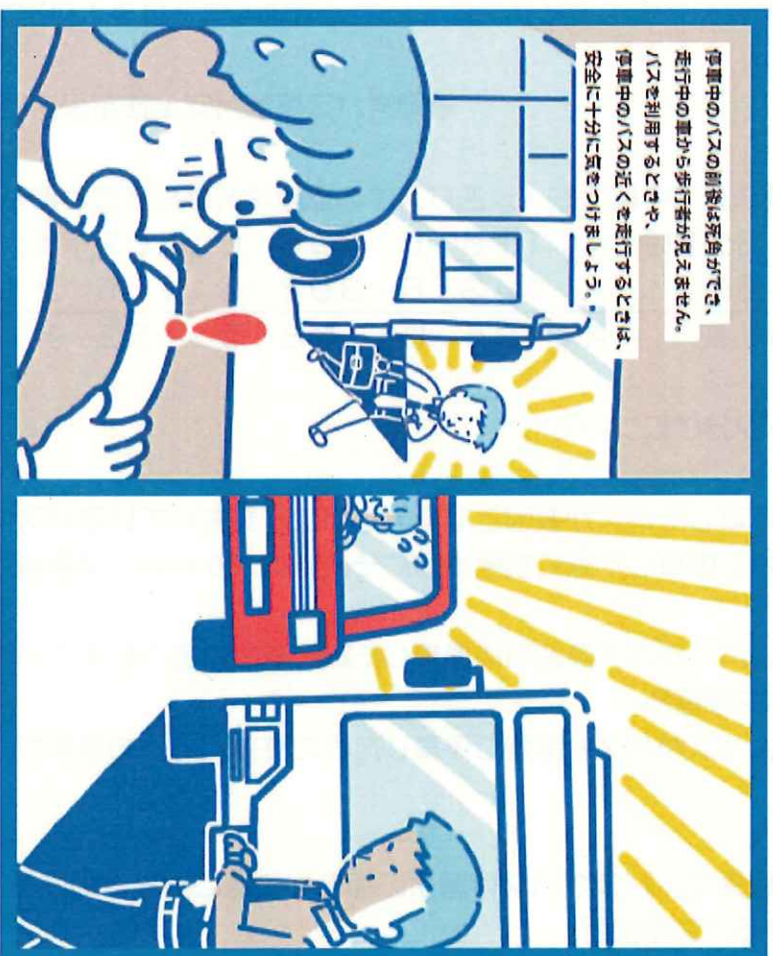
<静岡県バス停留所安全性確保合同検討会>

バス停留所安全性確保対策実施状況一覧表

令和4年3月31日現在

番号	バス事業者名	バス停留所名	所在地	判定結果	安全対策実施状況
390	富士急モビリティ(株)	中山上（御殿場駅方面）	御殿場市中山	B	地域住民など関係者と移設先の協議中。

バスのシカクにご用心



【安全・安心なバス利用のために】

焦りは禁物！
時間にゆとりあるご乗車を／



油断は禁物！
降車後は横断歩道を渡ろう／

